

# 植物ウイルスの巧みな感染戦略

講師: 煉谷 裕太郎 助教

宇都宮大学農学部 植物病理学研究室



植物ウイルスは限られた数の遺伝子しか持たず、ウイルスのみで植物に感染することは出来ません。そのため、ウイルスは宿主である植物の因子を巧みに利用することで感染を成立させています。シロイヌナズナの変異体ライブラリを用いて、ポテックスウイルス属が植物への感染時に必要とする新規の宿主因子を同定しました。欠損によりポテックスウイルスの感染が成立しないため、これを利用した抵抗性育種への利用が期待できます。

また、東南アジア諸国ではウイルス病の大発生が問題となっています。昨年行なったインドネシアでのフィールド調査の結果や、今後の研究内容も踏まえて紹介したいと思います。

日時:5月25日(金) 16:10~

場所:ゲノミクス研究棟2階  
セミナー室